

3月定例会を傍聴して



前垣 芳郎 さん
(和水町前原在住)

男女共同参画社会と町議会

議会は民主主義の学校と言われます。学校に必要なものに教科書があります。議会の教科書とは、審議される議案書(補正)予算書・請願陳情書の写しだろうと思います。議員・議会出席職員だけでなく生徒である傍聴者も一緒に、町の課題解決方法を探り町づくり共同して参画するためにも、教科書を配布してもらいたいと思います。通常、

定例会の運営は1日目町長の議案等の説明、2日目一般質問、最終日が委員会審査報告と表決という日程です。1日目と最終日の傍聴者は一般質問に比較すると少ないのではないのでしょうか。魅力ある議会傍聴のため、議会運営委員会等でご一考願います。

さて、3月定例町議会を久しぶりに傍聴することができました。以前の議会の雰囲気と大きく異なっていました。それは女性議員と教育長を含む女性管理職の存在でした。男性ばかりの議会に慣れてしまっていた私にとって、女性の目線での質問とそれに対する女性管理職の答弁は大変新鮮でした。出席の議員、職員の皆様にとって男女共同参画社会と議会のあり方を勉強しながら、住みやすい町をつくっていただきたいと思えます。

編集後記



3月13日以降、マスク着用は個人の主体的な選択を尊重し、個人の判断が基本となりました。早い話がマスク解禁となった訳ですが、医療機関や高齢者施設への訪問時、バスや電車に乗車する時などはマスク着用を推奨しているとのこと。色々な所に出向きますと、まだまだマスクを着用されている方が多く、たまに着用されていない方を見ますと、どうしても偏見の目で見てしまいませんか。一時は「マ

スク警察」なんて言葉も流りましたが、何だか懐かしく思うのは私だけでしょうか。

私たちはどうしても人の目を気にしてしまいます。マスクを外していいと言われても、みんなが着用していると変な目で見られないだろうか、注意されないだろうかと気になって、やっぱりその場の雰囲気に従いますよね。個人の判断というのがとても難しいですが、皆さんはどう判断しますか。一日も早く、皆さんとマスクを外して笑って話せる日が来ることを期待します。

広報委員 白木 淳

広報委員

- 委員長 荒木 宏太
- 副委員長 木原 泰代
- 委員 笹渕 賢吾
- 委員 白木 淳
- 委員 千々岩 繁
- 委員 亀崎 清貴

議会のうごき

ACTION

12月定例会以降の主な行事について報告します。

12月

27日(火) ◆和水町年末警戒出発式

1月

4日(水) ◆和水町20歳の式典

8日(日) ◆令和5年和水町消防出初式

10日(火) ◆広報調査特別委員会

11日(水) ◆公明党熊本県本部2023年賀詞交歓会(熊本市)

12日(木) ◆臨時議会

◆全員協議会

13日(金) ◆厚生建設経済常任委員会

15日(日) ◆自民党新春の集い(熊本市)

16日(月) ◆広報調査特別委員会

17日(火) ◆台湾総領事訪問

18日(水)~20日(金)

◆議員研修(東京都・山梨県)

2月

1日(水) ◆宮崎県国富町行政視察研修

5日(日) ◆和水町親善駅伝大会

8日(水) ◆全員協議会

12日(日) ◆戦国肥後国衆まつり

15日(水) ◆せきすい斎苑連絡協議会

22日(水) ◆玉名郡議長会(玉東町)

◆熊本県町村議会議長会定期総会(熊本市)

24日(金) ◆議会運営委員会

27日(月) ◆第3回和水町介護保険運営協議会

3月

1日(水) ◆国保運営協議会

6日(月)~13日(月)

◆令和5年第1回和水町議会定例会